

2018年度立命館大学大学院
公務研究科最終シンポジウム

2019年1月12日(土)

13:00開場・受付、13:30開始(17:50終了予定)

立命館大学朱雀キャンパス5F 大講義室



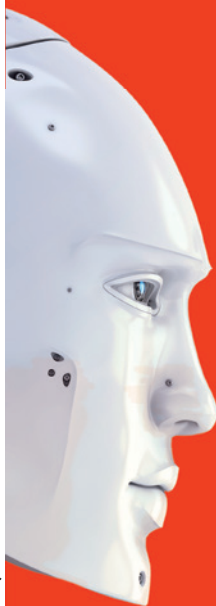
……政策の向こう側にいる人の顔を想像することが重要だ



これからの 公務人材

行政への不満、行政への期待

……社会科学は「良い統治」への関心を脇に置いてきた



[基調講演]



古川貞二郎

元内閣官房副長官
立命館大学大学院公務研究科客員教授

[パネルディスカッション]

古川貞二郎 村松岐夫

嶋田博子 人事院人材局審議官 / 立命館大学大学院公務研究科元教授

松村弘毅 京都府健康福祉部健康福祉総務課参事 / 立命館大学大学院公務研究科修士

加茂利男 大阪市立大学名誉教授 / 立命館大学大学院公務研究科元教授

コーディネーター: 水口憲人 立命館大学名誉教授 / 元公務研究科長

終了後に交流パーティーを行います。

参加無料・申込不要

[基調講演]



村松岐夫

京都大学名誉教授
日本学士院会員

[問い合わせ先]

立命館大学朱雀独立研究科事務室
公務研究科事務局

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

TEL: 075-813-8274

FAX: 075-813-8271

E-mail: koumu@st.ritsumei.ac.jp

URL: <http://www.ritsumei.ac.jp/gssp/>

共催: 立命館大学大学院公務研究科・
立命館大学大学院公務研究科校友会
後援: 人事院

R
RITSUMEIKAN



2018年度立命館大学大学院公務研究科最終シンポジウム これからの公務人材

立命館大学大学院公務研究科は、設立以来、「公務」あるいは「公務人材」を主題とするシンポジウムを何度か開いてきました。公務研究科の最終シンポジウムとなる今回は、「これからの公務人材」と題し、現代日本が直面する数多くの困難に向き合う「公務人材」のあり方を模索します。

社会はどのような「公務人材」を求めているのでしょうか。また大学は、社会に資する「公務人材」をどのように養成することができるのでしょうか。公務研究科は、これまで、市民的感性、志、実学、責任、自律などをキーワードに、公的な課題に挑戦し続ける「有為な人材」を育てるべく、数多くの取り組みを行なってきました。今回のシンポジウムでは、こうした取り組みを交えながら、公務の現場に携わってきた方々と研究者との対話を通して、「これからの公務人材」について考えます。

プログラム

開場・受付

【第一部】

基調講演

古川貞二郎 (元内閣官房副長官 / 立命館大学大学院公務研究科客員教授)

基調講演

村松岐夫 (京都大学名誉教授 / 日本学士院会員)

休憩

【第二部】

パネルディスカッション

[コーディネーター] **水口憲人** (立命館大学名誉教授 / 元公務研究科長)

古川貞二郎

村松岐夫

嶋田博子 (人事院人材局審議官 / 立命館大学大学院公務研究科元教授)

松村弘毅 (京都府健康福祉部健康福祉総務課参事 / 立命館大学大学院公務研究科修了生)

加茂利男 (大阪市立大学名誉教授 / 立命館大学大学院公務研究科元教授)



古川貞二郎



村松岐夫



嶋田博子



松村弘毅



加茂利男



水口憲人

【会場アクセス】

■JR・地下鉄 京都駅から

○JR山陰本線にて約10分、「二条駅」下車、徒歩約2分

○京都市営地下鉄烏丸線にて約5分、「烏丸御池駅」で京都市営地下鉄東西線に乗り換え、「二条駅」下車、徒歩2分

■阪急梅田駅から

○阪急京都線にて約40分、「大宮駅」下車、徒歩約15分

駐車場・駐輪場がございませんのでご来場には公共交通機関をご利用ください。キャンパス内は全面禁煙です。

URL: <http://www.ritsumeai.ac.jp/gssp/>

